

TV KIT SERIES

HTV333

取扱説明書

ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しいご使用方法でご愛用ください。本製品には3年間の保証(保証内容については保証書をお読みください)が付いております。必ず同封のユーザー保証登録カードをご返送いただきますようお願いいたします。このカードをお送りいただけない場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

パーツリスト

パーツ	数量	パーツ	数量
本体	1	取扱説明書	1
切替スイッチ	1	保証書	1
両面テープ(大)(小)	1式	ユーザー保証登録カード	1

本体に付いている封印シールははがさないでください。はがした場合、保証期間に関わらず保証対象外となります。

ご相談窓口

データシステムWebサイト・・・<http://www.datasystem.co.jp/>

 **お電話 086-445-1617**
 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)

【受付時間】 平日 10:00～12:00 / 13:00～17:30

※土日/祝日/年末年始/弊社休業日を除く

※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます

 **お問い合わせ(PC)**

<http://www.datasystem.co.jp/support/>

「メールでのお問い合わせ」をクリックして、問い合わせ窓口へお進みください

 **お問い合わせ(モバイル)**

バーコードリーダーを搭載した携帯電話などで、右のバーコードを読み取ってください

<http://www.datasystem.co.jp/mobile/inquiry/>



Data System 株式会社 データシステム

■ [本 社] 東京都新宿区新宿 1-18-2

■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田 1-1-11

注意事項の定義(必ずお読みください)

本書では注意事項の定義を次のように示しています。

 **危険** 守らないと身体や財産に重大な被害が発生する可能性が高いもの

 **注意** 守らないと車及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの

 **警告** 守らないと法律に違反する恐れがあるもの

 **重要** 本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

ご使用上の注意(必ずお読み下さい)

本書には取付/取外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。但し、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することは出来無いため、これらの記載事項さえ守れば良いと言う絶対的なものではないことを予めご承知おき下さい。

-  **危険** ●本製品は運転者以外の同乗者が走行中にテレビを見るために開発された製品です。運転者は、運転中に絶対にテレビを見ないで下さい。
●走行テストをおこなうときは、必ず助手席に人を乗せ、助手席の方が走行テストをおこなって下さい。
-  **警告** ●運転者が走行中にテレビを見ることは、道路交通法の安全運転義務違反となり、処罰の対象となります。運転者は安全上、走行中にテレビを見ないで下さい。罰金・減点等の責務に関しては当社では一切負いません、予めご了承願います。
●運転者以外に乗員がいないときは、運転中にテレビを映していると道路交通法の安全運転義務違反となり、処罰の対象となりますので、絶対に映さないで下さい。
●本製品を使用、操作した事によって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
-  **注意** ●ユニット内のカセット、音楽ディスク、地図ディスク等すべてイジェクトしてから、脱着作業を行って下さい。
●コネクタを外すときは、コネクタの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いて下さい。コネクタを無理に引っ張りますと、ユニット内の基板が破損する恐れがあります。
●配線部分を引っ張ることは絶対にしないで下さい。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
●コネクタを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んで下さい。
●本製品は、必ず車両側に両面テープ等で固定して下さい。固定しないとコネクタの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
●本製品を取り付ける際は、ハーネス、ユニット、配線等がシートレールやペダル等に噛み込まれたり、挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないで下さい。製品の破損やハーネス断線等の恐れがあります。
●本製品の取付には、専門知識が必要ですので、製品取付は販売店または整備工場などに作業を依頼してください。
●本製品のスイッチをONにして使用中はナビゲーション上の自車位置は不正確になる場合があります。
●本製品の使用を終え、スイッチをOFFに戻してからナビゲーション上の自車位置が正確な位置に戻るまでの時間は、走行および周囲の状況、ナビゲーションの性能に依存しますので、予めご了承願います。
●本製品を作動させることにより、距離に関する情報(平均車速や燃費など)が不正確になります。
●テレビモニター及びナビゲーション等を点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外して頂きますようお願い致します。本製品を含みアフターパーツ類を取り付けている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合があります。
●バッテリーを外す前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外して下さい。但し、その場合はラジオや時計等のメモリー内容が消えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマイナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付け完了後、再度入力して下さい。

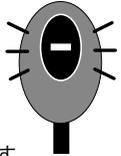
TV KIT SERIES HTV333

使用方法 (切替スイッチの操作について)

● 走行中にテレビを映すには・・・

- ① 本体から出ている切替スイッチを ON (ランプ点灯) にします
- ② お車の純正スイッチで「TV」を選択します

切替スイッチ ON ランプ点灯



走行中にテレビが映ります

切替スイッチ OFF ランプ消灯



走行中にテレビは映りません



切替スイッチについて

- 注 1) 切替スイッチを OFF にすると本製品を取り付けていない状態と同様になります。
- 注 2) 切替スイッチを連続して押す場合、最低 1 秒の間隔を空けないと切り替りません。
- 注 3) 切替スイッチを本製品 本体と接続しないと、走行中にテレビを映すことはできません。

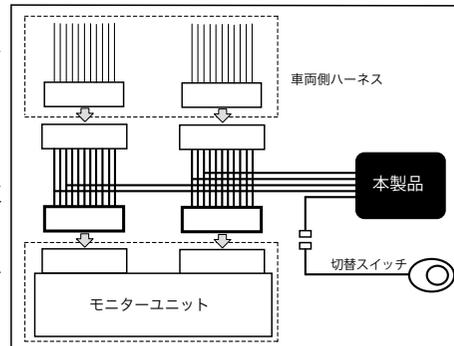
こんなときは・・・?

- 切替スイッチをエンジン始動後に取り付けるとスイッチのランプの点滅が止まりません。この場合は一度エンジンを掛け直してください。
- 切替スイッチが点滅している、または全く点灯しない場合、スイッチのコードがシートレール等に噛み込まれて圧迫されていないか、また本製品本体と切替スイッチとの接続部が抜けかかっていないか確認してください。点滅は一度切替スイッチを押すと止まります。

取付方法 (概要)

バッテリーのマイナス端子を外します。
車種ごとの取付説明を参照して、内装類を取り外し AV ユニット (TVKIT 取付ユニット) を確認します。
AV ユニットに TVKIT を接続します。

取り付け後、バッテリーマイナス端子を接続します。
上の「使用方法」どおりに動作することを確認します。正常動作が行われない場合は、再度接続位置・ヒューズなどを確認します。
正常であることを確認したら、本製品本体を両面テープで他の部分と干渉しないところに固定して取り付け終了です。



(株)データシステム ご注意:本説明書は著作権法で保護されています。取扱(取付)説明書に記載の一部、または全部(デザインを含む)を、(株)データシステムの許諾、許可なしに無断で複製・改変・掲示・頒布・販売・出版等を行うことを固く禁じます。

こんなときは・・・?

- Q. ユーザー登録しないとうなるの?
 - A. 本製品の保証期間 3 年はユーザー登録頂いたお客さまに限り適用致しますので未登録のお客さまには保証適用いたしません。お手数ですが早めにユーザー登録ハガキを送付願います。
- Q. 保証書を見ると販売店のスタンプが押してありません、この状態でも保証有効ですか?
 - A. 購入店印の無い保証書は無効です。お手数ですがお買い求め頂いた販売店にて販売店印を押してもらおうようご相談願います。
- Q. 切替スイッチのランプが点滅しているが大丈夫か?
 - A. エンジン始動後にスイッチを本体に接続したり、スイッチ配線に断線が起きるとスイッチのランプが点滅します。配線の接続を見直したうえで、エンジンを再始動して下さい。
- Q. 付属のスイッチを本体と繋がらない場合の動作は?
 - A. 繋がらないとスイッチ OFF 状態を保持しますので、スイッチと本体は必ず接続して、ご利用願います。
- Q. 付属のスイッチを裏側に隠してもいいの?
 - A. スイッチは隠さないでください。スイッチは軽く押すだけで切り替ります。必ずスイッチの点灯、消灯が確認できる所に取り付けてください。また、モニターの機能によってスイッチの切替が必要な場合は操作しやすいところに取り付けてください。
- Q. 走行中に見えるラジオは映るようにならないのか?
 - A. 本製品では、走行中に見えるラジオを映すことは出来ません。
- Q. この製品を取り付けても車検は大丈夫ですか?
 - A. 車検の点検項目にはありませんので、問題ありません。
- Q. この製品を付けると、走行中 DVD は見られるの?
 - A. モニターに DVD ビデオの再生機能がある機種にかぎり、走行中の DVD ビデオ再生、鑑賞が可能になります。(DVD ビデオの再生機能がない機種に再生機能を追加するものではありません)
- Q. テレビモニターおよびナビゲーションを点検、修理に出す場合、製品は取り付けたままで良いか?
 - A. 本製品を含みアフターパーツ類を取り付けている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合がありますので、必ず本製品を取り外して頂きますようお願い致します。
- Q. 画面に『プログラムディスクを入れてください』と表示されナビが作動しなくなった場合は?
 - A. 地図ディスクを更新している場合に出る場合がございます。地図ディスク購入時に同梱されているプログラムディスクを再度読み込ませた後に、地図ディスクを入れてください。
- Q. 製品装着後に動かなくなった機能があるが、どうすれば良いか?
 - A. バッテリー (一) 端子を外した事でメモリーが消去 (初期化) され、動作停止してしまう機能があります。以下に主な機能を示しますので、下記の操作方法を行って復旧してください。

『項目』

- 1) バックガイドモニター
- 2) パワーウィンドー
- 3) 電動スライドドア
- 4) パワートランクリッド
- 5) サンルーフ

『操作方法』

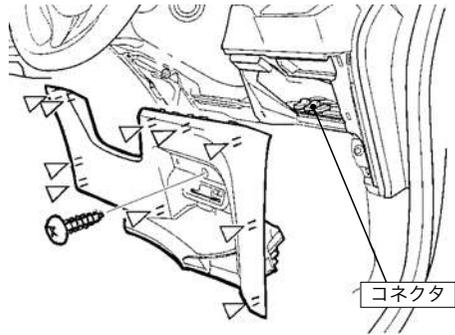
平坦路にてバックモニターを表示させ左右両側にステアリングを一杯に切る
全開状態から各ドアのスイッチ操作にて全閉後スイッチで 5 秒以上上げ続ける
スライドドアを手動で全開する
トランクを手動で全開する
ルーフ動作が一巡するまでチルト UP を押し続ける

車種により多少異なる部分がありますので、詳しくは車両の取扱説明書を参照して頂くか車両販売店に問い合わせ願います。

オデッセイ

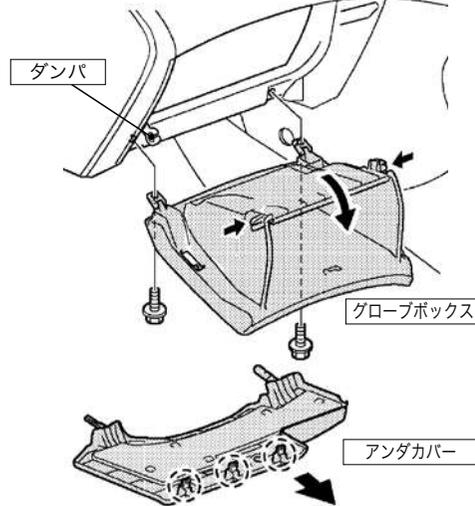
For オデッセイ RB3・4 H20.10～H25.10
 基本作業は前述の「取付方法」に準じますので「取付方法」を良くお読み頂き、ご理解頂いた上で取付作業を行ってください。

図1 運転席ロアカバー外し



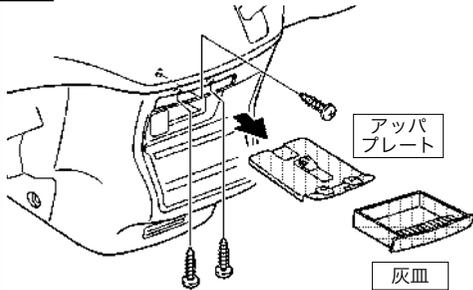
小物ポケットを開いてスクリュー（1本）を抜く。ロアカバー周囲の吻合を浮かせて手前に引き出す、背面のコネクタを抜いてロアカバーを外す

図2 助手席グローブボックス外し



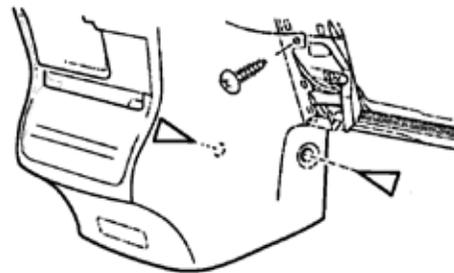
まずボックス下のアンダカバーを外す。グローブボックスを固定しているスクリュー（2本）を抜きダンパを外して取り外す

図3 灰皿&灰皿ガイド外し



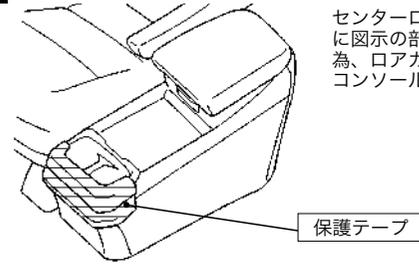
灰皿を外した開口部のスクリュー（3本）を抜く、灰皿ガイドを手前に引き出し灰皿照明のソケットを外して、灰皿アッパプレートを取り外す。

図4 センターロアカバー外し①



上部のスクリュー（1本）を抜き、ロアカバー下付近の左右クリップを外す。

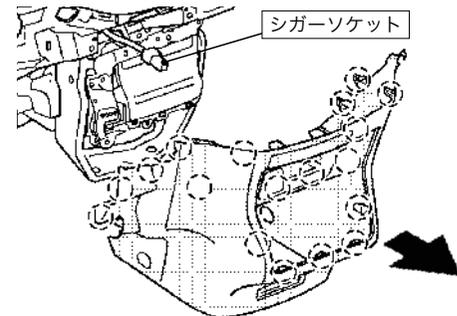
図5 コンソール保護



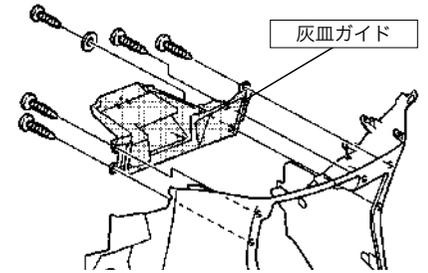
センターロアカバーを外す際に図示の部分が傷付き易い為、ロアカバーを外す前に、コンソールを保護します。

（アブソルートの場合）カップホルダー部の吻合を上を持ち上げて浮かせ取り外しておく作業が良い。

図6 センターロアカバー外し②

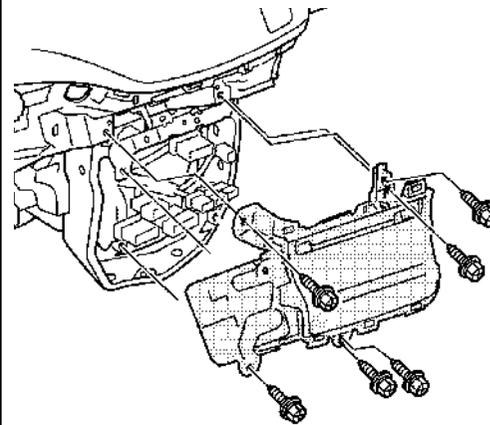


周囲のクリップ吻合を浮かせながらロアカバーを手前に引き出す、シガーソケットを外してロアカバーを少し手前に出す



スクリューを抜いて灰皿ガイドを取り外し、ロアカバーを取り外す

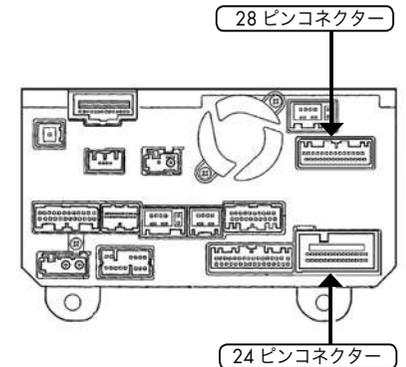
図7 AVNユニット取り外し



図示のスクリュー（6本）を抜いてAVNユニットを手前に引き出す。

図8 AVNユニット裏側

図示のコネクターに本製品を接続します。



アコード / アコードツアラー

For	アコード	CU1・2	H20.12～H25.3
	アコードツアラー	CW1・2	H20.12～H25.3

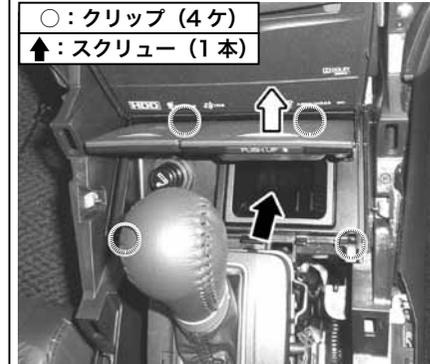
基本作業は前述の「取付方法」に準じますので「取付方法」を良くお読み頂き、ご理解頂いた上で取付作業を行ってください。

図1 センターコンソールパネル外し



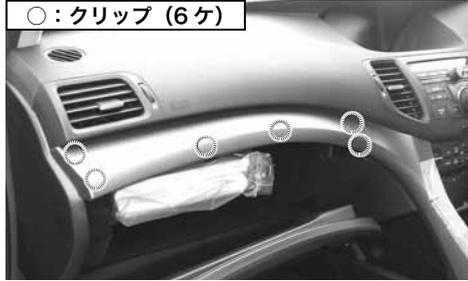
灰皿とアームレストの蓋を開ける。周囲のクリップ勘合を浮かせてセンターコンソールパネルを外す。

図4 灰皿 外し



灰皿蓋を上 (白矢印の方向) に押し、灰皿を外す。灰皿の下にスクリュー (1本) が隠れているので抜きます。灰皿ホルダ周囲のクリップ (4ヶ) 勘合を浮かせて取り外す。

図2 助手席側ガーニッシュ外し



図示のクリップ勘合を浮かせてガーニッシュを外す

図3 センターガーニッシュ外し



図示のスクリュー (3本) を抜いて、周囲のクリップ (13ヶ) 勘合を浮かせて、ガーニッシュを取り外す。

図5 エアコンパネル、AVNユニット外し



エアコンパネル横のスクリュー (4本) を抜いてエアコンパネルを外す。

AVNユニット周囲のスクリュー (4本) を抜いて手前に引き出す。

背面ケーブルが短いのでゆっくり手前に引いていく、端のコネクタから徐々に外していく。

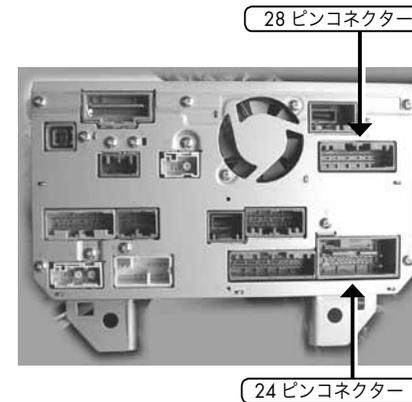


注意

エアコンパネル裏のコネクタとAVNユニット裏のコネクタに同形状の物がありますので、組付け時の接続間違いにご注意ください。

図6 AVNユニット裏側

図示のコネクタに本製品を接続します。

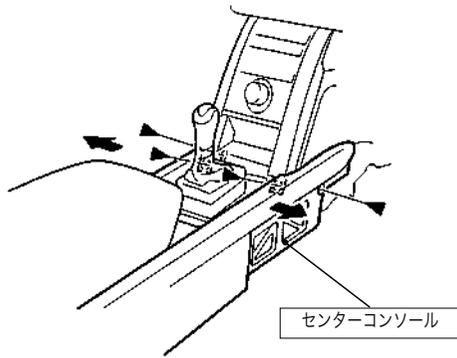


レジェンド

For レジェンド KB2 H20.9～H24.7

基本作業は前述の「取付方法」に準じますので「取付方法」を良くお読み頂き、ご理解頂いた上で取付作業を行ってください。

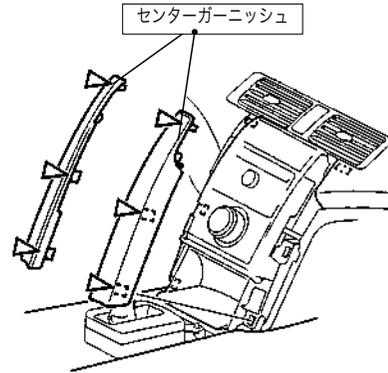
図1 センターコンソール外し



▲：ボルト

ボルト3ヶ所を外し、センターコンソールを外に少し広げる。

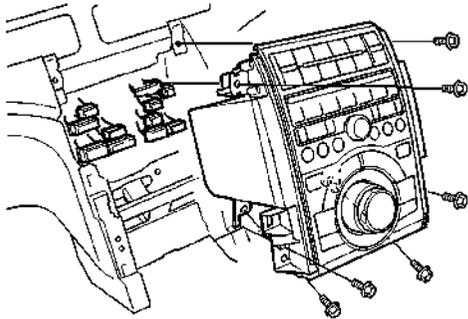
図2 センターガーニッシュ外し



△：クリップ

センターガーニッシュを下側から手前に引き出して、クリップを外し取り外す。

図3 AVNユニット取り外し



ボルト6本をAVNユニットから外す。

図4 AVNユニット裏側

図示のコネクターに本製品を接続します。

